

# 第3回 高知県海岸保全施設技術検討会

## 前回の検討会の指摘と対応

令和7年12月24日

高知県 土木部 港湾・海岸課



# 前回の検討会の意見と対応

- 前回の検討会の意見と対応案を整理した。

No.	主な意見	対応(案)	参照
1	<b>【高知港海岸の設計津波水位】</b> 津波の将来変化について、三重防護の海岸では、その効果で津波水位が下がる結果になっているけども、それを無視する(高い方を採用する)のは良いのだろうか。高知港の津波の計算結果は、2つの潮位(現在、将来)と2つの港形(現在の港形、将来の港形(三重防護の考慮))の組み合わせによる4種類が考えられる。国の検討などと照らし合わせて考えると良い。	三重防護を考慮した高知港海岸の津波水位は国土交通省港湾局で計算を実施しており、現在潮位、将来の港形(三重防護の考慮)条件の津波水位計算結果の提供を受けた。 整備時点等を踏まえて、総合的に勘案して選択できるように、現在気候における設計津波水位の表記を二段書き(三重防護なし、三重防護あり)とした。 対応案を本検討会の資料3、p.18～19に示す。	資料3 p.18～19
2	<b>【侵食の防護水準】</b> 侵食の防護水準案について、「養浜等の順応的砂浜管理」という表現は、「養浜イコール順応的砂浜管理」と受け止められる可能性がある。また、順応的砂浜管理のためには「モニタリング」が必要である。順応的砂浜管理、養浜、総合土砂管理、面的防護、モニタリングなどを組み合わせて表現を整理してほしい。	ご意見を踏まえ、侵食の防護水準を見直した。 対応案を本検討会の資料3、p.23に示す。	資料3 p.23